



## P R E S S R E L E A S E

三菱ふそう

### 大型トラック新型「スーパーグレート」を香港で発表

- 新型「スーパーグレート」を海外市場に初展開
- 新型12速AMT「ShiftPilot」を全車に採用
- 飛躍的に進化した最新の技術を搭載

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:マーク・リストセーヤ、以下 MFTBC)は、21年ぶりにフルモデルチェンジを行った新型大型トラック「スーパーグレート」を香港で発表しました。日本国内では5月から販売を開始しており、初めての海外展開となります。

「香港市場は FUSO にとって重要なアジアマーケットの一つです。大型トラックセグメントにおいて高い需要を誇る同市場において、他社に先駆けて最先端の技術を搭載したユーロ 6 の車両を導入し、いち早くお客様にお届けすることで、拡販を目指します」(MFTBC セールス・マーケティング本部長:ミヒャエル・カンパー)

新型「スーパーグレート」はお客様やドライバーの期待、また社会の安全意識の高まりを背景に最先端技術を集約し開発されたモデルです。

優れた燃費性能と高い出力特性を持ち合わせているだけでなく軽量化にも貢献する、10.7L の新開発エンジンを搭載しました。また、新開発の 12 速機械式自動トランスミッション(AMT)「ShiftPilot (シフトパイロット)」を全車に搭載し、ドライバーの経験に拠らないスムーズなシフト操作により快適な走行を実現し、運転操作におけるドライバーの負担を軽減します。

新型「スーパーグレート」は最新の安全装備を備えています。緊急制動表示灯(ESS: Emergency Stop Signal)は高速走行中の急制動時に後部ライトの点滅により後続車へ急減速を知らせます。また、アンチスピンレギュレータ(ASR)を搭載し、滑りやすい路面での車輪の空転を抑え、車両が安定します。この機能により滑りやすい路面や急カーブでの事故のリスクを低減します。さらに、ABS 機能を統合した電子ブレーキシステムは、ブレーキ作動時の操縦安定性を高め、ハンドル操作を可能にします。

新型「スーパーグレート」の生産は MFTBC 川崎工場(神奈川県川崎市)で行い、完成車として輸出します。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市幸区扇島11丁目1番2号 〒212-0058 広報部 / Tel 044-330-7701 Fax 044-330-5830

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

1-1-2, Kashimada, Saiwai-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 212-0050, Japan Corporate Communications / Tel +61-44-330-7701 Fax +61-44-330-5830

[www.mitsubishi-fuso.com](http://www.mitsubishi-fuso.com)

FUSO は香港市場で商用車市場をリードするブランドのひとつです。香港での大型トラック総需要は年間 2000 台から 3000 台と高い需要を持っており、今回の大型トラックの導入によってシェア獲得を目指します。大型トラック新型「スーパーグレート」は香港で 2018 年度内に適用される新排出ガス規制に適合しており、他社に先駆けユーロ 6 の車両をお客様にお届けします。

MFTBC は大型トラック新型「スーパーグレート」を、香港に続きシンガポール、台湾、ニュージーランド、オーストラリアの各市場へ展開していきます。



香港での発表会の様子

以上

三菱ふそう ソーシャルメディア公式アカウント



<https://www.facebook.com/FusoOfficial>



<http://www.youtube.com/Fusoofficial>